

北海道通信

昭和26年11月19日第3種郵便物認可
日刊 祝祭日、日曜日、土曜日 休刊

日刊建設版

平成20年 9月30日 【火曜日】

建物点検等迅速に対応

宮坂建設工業が防災訓練実施

震度5強の地震発生想定し

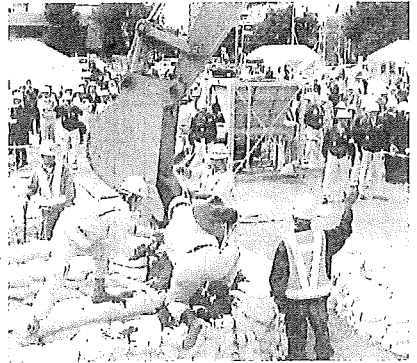


た、帯広中央公園では水防訓練として、月輪工・改良積土の土工・無線重機模倣運転を実施。災害時の空中撮影システム（スカイキヤッチャー）の実演などを行ったほか、炊き出し訓練として豚汁・おにぎりの四百人分を用意。参加者らに無料ふるまった。

地域住民も
含め300人参加

【帯広発】宮坂建設工業（株）（帯広、宮坂寿文社長）は二十六日、第十六回防災訓練を実施した。同社社員含め、帯広市立柏小、帯広工業高校の生徒や地元商店街、一般市民ら合わせて約八百人が参加。帯広市近郊で震度5強の地震、札幌市で火災が発生したと想定し、同社が管理委託を受けている河川のパトロール、建物点検など、本番さながらの訓練を行った。ま

同年から、大規模災害の発生が増加していること、また、その対応について様々な問題が指摘されていることから、市内の防災訓練だけでなく、関係協力会社や、官公庁、近隣商店街にも案内を出し、対外的に公開・実施している。



当日は午前十時に災害が発生したとの想定のもと訓練を開始した。社内に災害対策本部を設置し、札幌支店とテレビ会議システムによる確認、河川の被害状況を確認のためにパトロール車を出動。河川・橋梁のパトロールを実施したほか三班に分かれて建物点検などの訓練を展開した。また、札幌支店「道央三川工区」の消火訓練を行った。

【帯広発】宮坂建設工業（株）（帯広、宮坂寿文社長）は二十六日、第十六回防災訓練を実施した。同社社員含め、帯広市立柏小、帯広工業高校の生徒や地元商店街、一般市民ら合わせて約八百人が参加。帯広市近郊で震度5強の地震、札幌市で火災が発生したと想定し、同社が管理委託を受けている河川のパトロール、建物点検など、本番さながらの訓練を行った。ま

【帯広発】宮坂建設工業（株）（帯広、宮坂寿文社長）は二十六日、由仁町内の同社支店単独での訓練を実施し、今回で三回目。実施会場は、「道央注水工本中三川工事」（札幌開建設注）の工事事務所内。会場が由仁町立川端小学校のそばにあることから、小

消火訓練や救命講習実施

札幌支店も防災訓練

近隣住民にも参加呼びかけ

【帯広発】宮坂建設工業（株）（帯広、宮坂寿文社長）は二十六日、由仁町内の同社支店単独での訓練を実施し、今回で三回目。実施会場は、「道央注水工本中三川工事」（札幌開建設注）の工事事務所内。会場が由仁町立川端小学校のそばにあることから、小

【帯広発】宮坂建設工業（株）（帯広、宮坂寿文社長）は二十六日、由仁町内の同社支店単独での訓練を実施し、今回で三回目。実施会場は、「道央注水工本中三川工事」（札幌開建設注）の工事事務所内。会場が由仁町立川端小学校のそばにあることから、小

【帯広発】宮坂建設工業（株）（帯広、宮坂寿文社長）は二十六日、由仁町内の同社支店単独での訓練を実施し、今回で三回目。実施会場は、「道央注水工本中三川工事」（札幌開建設注）の工事事務所内。会場が由仁町立川端小学校のそばにあることから、小

【帯広発】宮坂建設工業（株）（帯広、宮坂寿文社長）は二十六日、由仁町内の同社支店単独での訓練を実施し、今回で三回目。実施会場は、「道央注水工本中三川工事」（札幌開建設注）の工事事務所内。会場が由仁町立川端小学校のそばにあることから、小

人が参加し写真上。社員による防災訓練の説明が行われたあと、各グループに分かれて土嚢作成訓練、消防放水、高所作業車搭乗体験を実施。帯広消防署による自動体外式除細動器（AED）の実演が行われた。

水防訓練も実施

午後からは二回に分けて水防訓練を開始し、月輪工・改良積土土工・無線重機模倣運転を実施し写真上。積み上げた土嚢へ実際に流水、手際よく効果的な作業に見学者からは感嘆の声が上がった。

山田治常務は「災害発生時の対応および早期復旧の対応など、機械、人員、ノウハウなどを有する企業として、住民の安全を守るという大きな使命、役割を持っている。今後も災害時に十分な力を発揮できる企業として活動していきたい」と述べ、「公開して訓練することによって、災害時に重要となる地域との結びつきを深めていきたい」と話している。

訓練に先立ち、福田信行支店長があいさつ。「普段体験できない防災訓練。しっかりと取り組んでほしい」と呼びかけた。

午前中の消火訓練では、訓練用の水消火器を使って小学生が体験。続いて、地域住民と同社社員が、消火に挑戦した写真上。燃え盛る炎がけて、消火器を噴射し、有事でも冷静に対応するため、真剣に臨んでいた。

午後からは、一般救命講習を実施。AEDを使用した心肺蘇生法や人工呼吸、心臓マッサージの手順などを訓練した。

訓練を指導した南空知消防組合由仁支署の竹林彰副支署長は「企業が主催して実施してもらえ、これは大変喜ばしい」と話し、「参加した人達が防災意識を高めてもらえば」と期待していた。



【帯広発】宮坂建設工業（株）（帯広、宮坂寿文社長）は二十六日、由仁町内の同社支店単独での訓練を実施し、今回で三回目。実施会場は、「道央注水工本中三川工事」（札幌開建設注）の工事事務所内。会場が由仁町立川端小学校のそばにあることから、小

【帯広発】宮坂建設工業（株）（帯広、宮坂寿文社長）は二十六日、由仁町内の同社支店単独での訓練を実施し、今回で三回目。実施会場は、「道央注水工本中三川工事」（札幌開建設注）の工事事務所内。会場が由仁町立川端小学校のそばにあることから、小